

保育協議会では、様々な研修を行っています。
どのような研修を受け、専門性を高めているのか、このコーナーでお知らせしていきますね。

今回の研修テーマ『ゲートキーパー養成研修』

～ゲートキーパーとは、家庭や地域、職場、学校など様々な場面で、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげ、見守る人のことです～



市民活動団体

日向市役所健康増進課井上さん 「心にエールをほっと♡まある」さん

【講師】市民活動団体「心にエールをほっと♡まある」さん

・日向市役所健康増進課井上さん

【一部の内容】自殺の現状として

原因や日向市が取り組んでいる自殺防止策を学びました。
自殺を防ぐために、ゲートキーパーの存在が大切であること
その為にも今回のような研修が行われているとの事でした。



【二部の内容】『保育の現場で活かす聞く力！
保護者と職場の仲間を支えるゲートキーパーの役割とは』
の講演がありました。ストレスについて学び、
自己チェックを行った後、ゲートキーパーとして
重要なコミュニケーションや話の聞き方を実践を通して理解を深めました。
ゲートキーパーの役割は、
『身の回りの人の変化に気づく、本人の気持ちを尊重して
じっくりと耳を傾ける、支援先につなげる、温かく見守る』
ことだという説明もありました。
今回の研修を通して、
保育士としてゲートキーパーの役割を
果たしていきたいと思いました。

